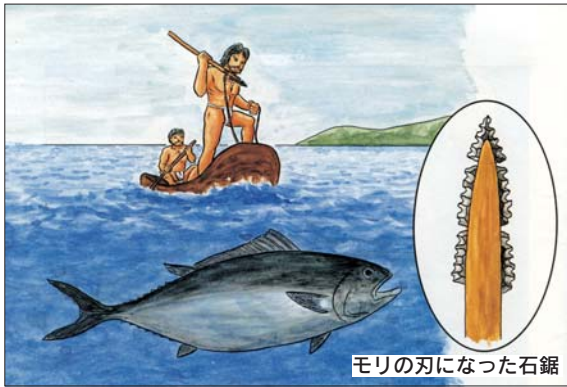


朝鮮半島との交易

佐賀県伊万里市には腰岳という山があります。この腰岳は松浦市の牟田遺跡と同様に原始時代に石器をつくる材料になった黒曜石の産地として、全国的に有名なところなのです。この腰岳の標高約120メートルのところには縄文時代後期（今から約3400年前）の鈴桶遺跡があります。この遺跡からは、石核・石刃などが発見されています。この遺跡からは、石核・石刃などになり、石鋸は木などの軸に埋め込んで、サメ類の大きな魚を獲るためのモリの刃に使われたと考えられています。

石鋸は、星鹿町姫神社遺跡や牟田遺跡、平戸市つぐめのはな遺跡、唐津市の徳蔵谷遺跡など福岡県の遠賀川下流域から熊本県の天草までの西北九州の海岸部の遺跡から発見されています。また、大韓民国の釜山市の東三洞貝塚や慶尚南道の上老大島遺跡からもこの石鋸が発見されています。当時、モリを使って魚をとる人々が九州と朝鮮半島との間を行き来していた証拠であり、交易の道もできていたと考えられます。



モリの刃になった石鋸

丸木舟にのり、モリで魚を取る縄文人（想像図）
（伊万里・北松地域広域市町村圏組合「海と交流 わたしたちのふるさと」より）



フィオナ先生
（オーストラリア出身）

My First Birthday in Japan 初めての日本での誕生日

9月3日から、市内の小学校7校での私のALTとしての仕事が始まりました。9月5日、初めて大崎小学校に行きました。この日は私の誕生日でした。驚いたことに、この日訪れたすべての学級の児童が、私に「Happyバースデー」の歌を歌ってくれました。先生からはお花もいただきました。一日中、手作りのカードや手紙を児童の皆さんからいただきました。また、給食後には1年生と2年生が職員室に来て、折り鶴や折り紙で作ったメダルなどをもらいました。それらは、とても上手にできていてかわいいプレゼントでした。

この日は、とてもうれしいことばかりで、私にとって忘れられない誕生日になりました。訪問する小学校の皆さんは、みんなとても親切で、私はとても運がよかったと思います。ありがとうございました。

